



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「3 学期を迎えるにあたり」

校長 吉田 修

まずは、「あけましておめでとうございます。」どんな年末年始を過ごされましたか。家の手伝いはできましたか。家の人に感謝の言葉は言えましたか。

さて、年が改まり、3学期が始まりました。今年は巳年です。蛇は脱皮を繰り返し大きく成長します。皆さんも今の自分の良さを伸ばすとともに新しい自分を発見して大きく成長してもらい、再生と変革の年になってもらいたいと願っています。

3学期はとても短いです。2か月ちょっとしかありません。そのために、次年度への準備の期間とされています。皆さんは、この1年をどのように過ごしたいと思っていますか。自分が決めた、それぞれの希望に向けて、できることを精一杯に取り組んでいってください。結果は、希望のものとは違うこともあるかもしれませんが、でも、行動しないで後悔をするより、行動した結果の後悔の方が、納得もできると思います。そうして、人は少しずつ成長していくものです。自分が望んで決めたことを続けることに、間違いはありません。時間がかかることもあるかもしれませんが、のちの自分自身のためになっていくものです。人が成長をするときは、自分自身が苦しいと思ったときが一番だそうです。そして、乗り越えられない苦難は与えられないとも言います。自分の味方になったくれる人は必ずいます。これは、皆さんより長く生きてきている校長先生も経験してきたことです。

自分の幸せを望むのは、皆同じです。そうなるための近道はありません。苦勞に苦勞を重ねた時に、また、他の人のために努力をした時に、きっと幸せが訪れます。それが人の生きる道です。次の学年へつながるように、生徒の皆さん一人一人のがんばりを応援したいと思います。一年の始まりにおいて、すべての皆さんの幸せを願っています。

サポートルームの紹介



不登校生徒や、登校することはできるが、様々な理由で教室や集団に入れない、教室で授業が受けられない生徒の学習の場として設置しています。教室復帰や集団参加、生活習慣の確立を目的としています。

ホール 1 階に設室しています。静かな落ち着いた環境で学習ができます。

平日午前 9 時から午前 11 時、午後 1 時 40 分から午後 3 時 40 分まで開室しています。

詳しい内容については、副校長までお問い合わせください。 府中第三中学校 042-361-9303

私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO73

「ずいぶん高いところまで登ってきたな」

主任教諭 渡邊 聡子

私が新採の頃から長年通っている歯医者さんのS先生は、常日頃「削らない歯医者」を目指していると患者に話す。S先生の治療の腕は確かだし、歯医者なのに治療しなきゃ商売にならないのでは、と考えてしまうところだが、S先生がその境地にたどり着いたのは70歳を過ぎた頃だそうだ。いくら完璧な仕上がりで治療しても10年20年後にかぶせたものは無残に壊れてしまう。大学で学んできた治療の技術を生かすことが歯医者さんの使命だという考えを捨てるには長い年月がかかったが、今の考えに至ってから、もう迷いはないと言う。

私がある時、「もう20年以上この仕事を続けているのに教員としてなかなか成長できてなくて。」と何気なく話したことがある。するとS先生は「いつも高い所を目指している人は、ずっと上を見て登っているから、たまに立ち止まって、下を眺めてみるといい。すると自分もずいぶん高い所まで登ってきたなと思える。」とおっしゃった。

その時私はこの言葉を聞いてずっと気持ちが楽になり、またがんばろうと前を向くことができた。これから先もたまに立ち止まり、少しずつでも進んでいきたい。

三中生の活躍

(敬称略)



バドミントン部

「東京都中学生バドミントン北多摩南地区冬季大会」

男子ダブルス

「第一位」

1年 小川 礼馳 / 1年 齊藤 ルイヤ

「第36回青少年健全育成標語コンクール」

「優良賞」

3年 大脇 菜乃

「特別賞」

3年 小西 大和



あたたかいわたしの居場所 幸せだ

「おはよう」と何気ない日々 今日が始まる